京城日報
夕刊
一月八日（日）

三鶴
京城元町巴酒造合資會社

大元帥陛下畏くも御閲兵あらせらる
忠勇の氣代々木原頭に滿つ　けふ陸軍始觀兵式

【東京電話】過去一年有爲世界の耳目を聳動して中外に武威を輝やかした皇軍の昭和八年陸軍始め大觀兵式はけふ八日、旭光燦として照り映ゆる代々木原頭に嚴かにとり行はれた、畏きまつる　大元帥陛下御馬上の英姿を拜し今日を晴れと　陛下の御馬前に整列する總勢一萬一千の威容、空に漲く大空軍の爆音、地に轟る幾多の戰車の進軍、元氣に溢れ忠勇の氣に滿ちた陸軍の大繪卷物は天地を壓して繰りひろげられた、この盛儀を拜觀せんものとひしめく拜觀者は拂曉よりきびしい寒氣を冒してあの廣いこの原頭の周圍を埋めて、定刻既に一萬二千人と註せられた

……◇……

光榮の近衞、第一兩師團の精鋭は午前五時早くも山谷、原宿、澁谷、富ケ谷各入口より進入、九時半諸兵指揮官林中將の指揮の下に　玉座に向つて嚴然として整列した、朝霧のうちになびく劍光右翼原ケ池より澁谷口にかけては歩兵隊、[illegible]正面には工兵、砲兵、野砲、野重の各隊、續いてその左翼に騎兵、輜重兵、最左翼に自動車部隊、[illegible]に並んで正に陸軍威容の一大名畫だ、各皇族殿下を始め奉り齋藤首相、荒木陸相以下陸海軍諸星、外國大公使、武官等は此の中を原宿口、[illegible]附近に先着　陛下の着御を待ち奉つた

……◇……

大元帥陛下にはこの日陸軍式御正裝に功一級金鵄勳章大綬を御佩用遊ばされ[illegible]侍從武官長御陪乘、金色まばゆき儀裝馬車に乘御、一木宮相、鈴木侍從長以下供奉、鹵簿は公式鹵簿にて午前九時二十三分宮城御出門、櫻田門前より司法省前通、青山を經て同十時八分、君ケ代のラッパ各部隊一齊捧銃のうちに式場に着御あらせられた、かくて　陛下には御愛馬白雪に召され、石田侍從武官の御先導で、秩父宮殿下、外各宮殿下、本間諸兵指揮官、荒木陸相以下の將星、外國武官等を隨へさせ給ひ、各部隊の君ケ代ラッパ吹奏、捧刀、捧銃の敬禮、莊嚴極まりなき裡を御巡閲遊ばされた

……◇……

續いて十時二十五分　陛下御一巡を終らせられて　玉座に御乘馬を止めさせられれば[illegible]指揮の[illegible]なる行進マーチにつれて近衞步兵第一聯隊より堂々分列式は開始され、[illegible]御前に次から次へと展開された、この頃所澤[illegible]立川飛行第五聯隊の[illegible]機を率ゐ、江崎、藤野、木下各大佐[illegible]として大空を壓し南から北に　玉座上空を分列飛翔し奉つた

……◇……

斯くて[illegible]下に日の丸の旗を[illegible]には[illegible]感激、[illegible]かくて[illegible]の觀兵式は時局にふさはしく多大の感激と緊張との裡に十一時十分終了一齊のラッパ吹奏裡に[illegible]龍顏麗しく還幸遊ばされた。

益々血迷ふ
學良を煽て、積極的に抵抗
軍費彈藥支給をも考慮す　蔣介石要人と協議

【南京七日發電】蔣介石は七日朝九時歸京、軍官學校に羅文幹、朱培德等要人を招致山海關事件につき協議した、學良の代表として七日朝着京した鮑文樾も參加し中央の援助を求めたに對し、學良を更に督勵して積極的に抵抗させるに意見一致し、同時に軍費彈藥支給を考慮するに決した

飽まで武力抵抗
局地解決說は一笑にも價せぬ　鮑（學良代表）の豪語

【南京七日發電】七日朝入京し蔣介石らと山海關問題に付き協議を遂げた張學良代表鮑文樾は記者に語る
山海關事件に付ては飽まで武力抵抗すること勿論だが、武力抵抗するには南京を動かせねばならぬので予は南京に常駐し[illegible]間の連絡を圖ることになつてゐる、日本の局地解決は時代の要求を[illegible]する手段に過ぎず一笑にも價せぬ、學良が日本と局地解決交渉をなすとの說は全く無根である

于學忠軍の蠢動
山海關奪還を企つか

【山海關七日發電】于學忠軍は學良の命により山海關奪還を期し長城の北を迂回し前所に出で、我が山海關占據部隊の後方退路を斷たんとしつゝありとの情報あり、城内の支那人は戰々兢々として于學忠は近く山海關を攻撃するにより支那人は[illegible]せよと[illegible]したとの[illegible]郊外方面に避難中である

北戴河で陣地構築
何柱國は急に邀撃すまい

【天津七日發電】石河を正面線とする支那軍第九旅の司令部[illegible]に、又第二十旅の司令部は北戴河に在ること判明、何柱國は北戴河で全軍の指揮に當つてゐる模樣で[illegible]附近の土民を使役し防禦陣地の構[illegible]

我軍も出動
鄭軍の襲撃に備ふ

【山海關七日發電】一兩日前より[illegible]をとり山海關の背後に迫りつつあつた[illegible]り、わが軍は石河驛の警備に[illegible]柱林は[illegible]東北軍と密接なる[illegible]〇日〇〇より〇〇〇部隊が[illegible]に

[illegible]梁を急ぎつつあり、現在では急に激戰に出る模樣はない

停戰の提議には我は同意し難し
英國司令官の斡旋を守備隊より拒絶す

【山海關七日發電】六日夜英國東洋艦隊司令官より我第〇〇艦隊司令官津田少將を通じ日支停戰の斡旋方申出があつた、之れに對し我山海關守備隊は協議の結果七日朝左の如く回答した

日本軍は三日午後以後事實上停戰してゐる、之に反し支那側は今尚ほ戰備を整えつゝあるを以て停戰勸告は支那側に必要なるも日本軍にはその必要なし、貴官の好意は深く感謝するところであるが、停戰の提議には遺憾ながら同意し得ない、日本軍は居留民保護並に守備隊急援の爲出動したもので、今やその目的を達成したるを以て今後支那側が攻勢に出でぬ限り、日本軍より積極的行動を採る必要なし

聯盟に泣きつく
支那代表部の通告文

【ゼネヴァ七日發電】支那代表部は七日聯盟事務局に對し左の如き通牒文を提出した
日本軍は山海關を突如攻撃することにより長城以南における支那の最後的戰略地點を占據し、かくて日本軍は何時にても北平、天津、熱河に侵入し得ることとなつた、從つて支那代表部は日本の行動を阻止するため即時有効なる手段を講ぜられんことを要請するものである、一方支那軍は今後日本軍の侵略に對して極力抵抗を繼續するであらう

十六日に十九ケ國委員會
我代表部勢揃ひ

【ゼネヴァ七日發電】十九ケ國委員會の開會は豫定通り來る十六日が大體動かぬところと見られてゐる、委員長たるベルギー外相イーマンス氏は十三日までにゼネヴァに到着することに決した、從つて我代表部も十一日頃までには全部ゼネヴァに勢揃ひの豫定で、松岡代表は十三日頃[illegible]に到着する豫定である

事件擴大は全く學良の罪
批難の聲愈よ高し

【東京電報】張學良の側近者より得た情報によると、山海關事件は全く學良の獨斷により惹起されたものなること判明した、即ち學良は[illegible]何柱國の[illegible]態度不徹底として、北平に彼を呼び寄せ[illegible]したところ、偶々一日夜の事件突發し[illegible]張學良より[illegible]支援をらふや、學良は[illegible]せよと[illegible]令を發し、この結果無益な[illegible]を生じ、事件の擴大を招來するに至つた、しかして學良は[illegible]この不祥事を惹起し、[illegible]學良が山海關の現場に居つたならば、斯る事件は發生しなかつたらう、今次事件は[illegible]と學良の無能な[illegible]によるもので學良の[illegible]

前非を悔い何柱國軟化か
自滅の外なきを悟り某國武官に泣きつく

【錦州七日發電】張學良の使嗾により山海關事件を起してみたくも敗走した何柱國は部下の大半が戰死又は逃亡した結果、この儘抗日を續けんか自滅の外なきを悟り張學良の意に反して俄かに軟化の模樣あり、當地某消息筋に依ると何柱國は某國武官に對し[illegible]最後の[illegible]を存せぬ旨を表明し、日本軍に[illegible]方を泣きついて來たと、右につき軍では山海關事件不擴大を旨とすれば何柱國の誠意如何によつては之に應ずる用意もあるとしてゐる

米國市場休場

【ニューヨーク七日發電】七日はクーリッヂ前大統領の葬儀に際しアメリカ市場は休場した

日蘇不可侵條約は尚早
帝國政府より回答
近く折衝の經過眞相を發表

【東京電話】日蘇不可侵條約締結問題に關しては一昨年十二月現駐日ソヴエート大使トロヤノフスキー氏の提議ありて以來帝國政府は慎重考究を重ねつつあつたが、最近ソヴエート聯邦政府に對し條約締結は現在の所その時期に非ずと信ずる旨の回答を發した、しかしてその後ソヴエート側から右に關し或る種の提議を[illegible]も、トロヤノフスキー大使の[illegible]を前に種々折衝を行つてゐたが近く[illegible]ソヴエート當局から右折衝の經過眞相を發表して一部諸外國の疑惑を一掃する筈である

本社懸賞寫眞「鷄」佳作　京城　遠藤扶治吉氏

排日運動取締方を要求す

【上海七日發電】石射總領事は七日午前十時市政府に吳鐵城を訪問し山海關事件を機として最近漸く再燃しつゝある排日運動取締方を要求した

スペイン聯盟代表辭表を提出
越權的排日意見を發表し政府の叱責を受けて

【ロンドン七日發電】當地外交界に於て聞知するところによればスペインの國際聯盟代表マダリアガ氏は客年十一月、十二月の日支紛爭に關する國際聯盟總會に於てスペイン政府は日本との間に親善關係を保持せんとする希望を有したるに拘らず、政府の意思に反して越權的に排日的意見を發表したため、政府の叱責を受けたため、國際聯盟代表に對して辭表を提出したと傳へる、しかして氏は近くフランス以外の國の大公使に任命せられるべく日支紛爭問題に關する審議の再開せられる際には、現スペイン外相ズルエタ氏自身がスペイン代表たるべしと云はれてゐる、今そのスペイン政府よりマダリアガ氏が叱責された事情を聞くに
昨年十一月終り頃日支紛爭問題の審議前なりし頃、當時ゼネヴァにあつた英、米、佛、伊の代表者は秘かにマドリッド政府に對してマダリアガ氏が日支紛爭に關して小國聯盟の最も活動的なるリーダーの一人として策動しつゝある旨を通告したるところ、スペイン政府は閣議の結果ズルエタ外相を通じて同氏の行動が越權的なる旨を指令し、十九ケ國會議が開會中なるに拘らずパリに歸還せしめたものと傳へられてゐる

本議會へ滿鐵增資案
政府は上程の肚

【東京電話】滿鐵は更に新事業資金に充つべく增資の必要に迫られ[illegible]議會に上程を希望し[illegible]中であるが、[illegible]八田副總裁の上京を待ち急速に[illegible]べしと見られる、なほ政府は右[illegible]の意向である

米穀統制問題で政黨打診へ
湯村農務課長東上

[illegible]

政府は極力慰留に努む
海相としては勇退の意志

【東京電話】來る二十日を以て停年に達する岡田海相の進退に關し[illegible]

政友、政府の考慮を促す
農村負債整理

【東京電話】政友會は農村の現狀から見て負債整理問題の解決は焦眉の急を要するものとして、[illegible]

自黨の政策高唱
總裁は第一線に立てぬ　政友會の對議會策

【東京電話】政友會は議會も旬日に迫つたので、[illegible]

駐日佛大使
首相と協議

【パリ七日發電】駐日佛大使マルテル氏は近く日本に歸任する筈であるが、七日ボンクール首相と長時間に亘り協議した、右につきペテル紙は、ボンクール首相がマルテル大使に佛政府は山海關事件の責任の大半は日本にありと思惟する旨日本政府に通牒すべしと訓令せるものと報じてゐるが、消息通は右報道を否定してゐる

鐘紡配當三割五分

【東京電話】鐘紡は二十三日午前十時より[illegible]回定時株主總會を開くが配當は三割五分の据置の筈

◇堤拓務次官　九日朝朝鮮ホテルへ
◇松方五郎氏（東洋生命社長）八日朝鮮ホテルへ、九日朝十時頃京
◇中村第十九師團參謀長　赴任の途次八日入城朝鮮館へ
◇中元義男氏（代議士）八日退城

あすの天氣（9）

低氣壓は滿洲及び日本海北部にあつて、高氣壓は揚子江流域から本邦西部に擴がり、全鮮晴れ天氣はよく、所により小雪がある朝鮮海峡は北西風が稍々強く明日に至り晴だが寒い

豫報　曇一時晴
八日正午[illegible]　七日最低[illegible]

コドモかぜねつ薬
オイン
大人のかぜ・ねつには　アンチピリン丸

オインは幼兒の体質に適應した優秀な解熱劑で、副作用なく且つ服み易く、迅速に効力を發揮する理想の家庭藥です。
主効
かぜねつ、はしか
はやりかぜ、肺炎
百日ぜき、其他
熱病諸症
[illegible]
大阪・東京　丹平商會
各藥店にあり

暫しの雪氣分

七日正月に氣をきかせたのか七日は山から街まで白くなり、八日朝迄ちら／＼ふつてこの冬はじめての雪氣分にひたつたことである、お朝の中はきれいな雪景色で子供達は大喜び、雪と遊んでゐたが、お晝近くなつたら早くも解けはじめて觀兵式も取止めになるやうな泥濘の街と化してしまつた（寫眞はけさ府廳前で）

觀兵式を控へて 俄然警視廳の大活動

李奉昌一味の不穩計畫暴露 一齊檢擧を開始す

【東京電報】松の内と言ふに去る六日より物々しく色めき立つた警視廳および近縣各署の特高課は俄然その全檢擧網を動員して大活動を開始したが、これは大不敬事件を惹起した李奉昌の一味が今八日の觀兵式を期して或種の大不穩計畫を敢行せんとする陰謀を探知し得た當局が、八日の觀兵式に備へて〇〇思想の朝鮮人の大檢擧を開始したものである

モダン冬の陣 吹雪の下で蹴球!!

朝鮮軍第一線にフットボール 成績次第で滿洲にも

吹雪の國境、曠漠の國境、冬の國境に闘ふ我朝鮮軍國境派遣隊と國境守備隊の全將兵が一致團結して戰ひの

◇◇余暇◇◇ 戰塵を拂ふため朗かにもスポーツマンとなつて國境中フットボール試合を實施するといふ新鮮な氣持ち…これが森の國境守備隊兵部が愛國を兼ねて近代スポーツ精神を取り入れた珍しいモダン振りだ、先づ朝鮮軍司令部を通じて第十九、二十兩師團に送られたものが滿洲

◇◇江界◇◇ 國境守備隊に各フットボール二十一個、同楚山へ七個、同渭原へ七個、次いで惠山鎭守備隊にはフットボール九個、慈城へ八人、新乫坡各二個、他に十九師團管下守備隊と國境派遣隊にフットボール五十四個、空氣入れ、鍵等十八個が正月早々送られた

◇◇吹雪◇◇ の下で壯烈な我勇士が蹴球戰…想像するだに痛快ではないか、この成績を見て軍當局では滿洲在勤各部隊にも大々的に實行させる計畫であるといふ

ク氏告別式

【ノーサムプトン（マサチユーセッツ州）七日發電】米國第三十代大統領クリッヂ氏の告別式は七日午前十時三十分より當地のエドワード組合教會で嚴肅に執行された、會葬者はフーヴァ大統領夫妻はじめ數百の多數に上つた

尾崎氏歸國

【ロンドン七日發電】異邦に夫人を失つた尾崎行雄氏は夫人の遺骨を抱へ歸國することとなり十三日熱田丸でロンドンを出發するはず

熱河侵入軍に 我が空軍〇〇す

【天津八日發至急報】錦州北方喜峯口並に山海關北方の乾溝鎭方面より熱河省平泉一帶に集結せる第十六旅及第十九旅に對し關東軍飛行隊は八日朝より〇〇を開始し熱河侵入軍に對し我攻撃の火蓋は愈よ切つて落された

京中生徒の分列式

第二十師團陸軍始め觀兵式に參加すべく武装も勇ましく、八日朝龍山練兵場に出動した京中生徒約百名は觀兵式取止めとなつたので京中に歸り、練兵場で校旗を先頭に堂々分列式を行ひ齋藤校長の閲兵を受けた（寫眞は京中生徒の分列式）

觀兵式取止め

京城の新年初頭を飾る龍山第二十師團陸軍始め觀兵式は八日午前十一時より龍山練兵場に於て擧行の筈であつたが前夜來の降雪はげしきため分列行進に多大の困難を與へるので本年は取止めとなつた

一二重迎春を改めよ

舊正月の廢止運動 朝鮮人側に擡頭す

二重生活のわずらはしさはわれわれが常々から痛感するところであるが、殊に朝鮮人側では非常に困るの

兩暦 に從つた二重生活を送つてゐる朝鮮人が新年も舊の正月と新の一月と二重に過ごす習慣があり、これがため一般家庭では、その經濟だけでも苦しんでをり識者間に二重過年廢止運動が叫ばれインテリ階級に相當の共鳴者を得つゝあつたが、この33年の新春を迎へるに至つていよ／＼『舊正を改めよ』との聲がたかまり實行運動が起りつゝある

◇

舊暦 の廢止もあり、新暦の自力更生運動のスローガンの下に昨秋内地と呼應して立つた舊暦の元日から全部落こぞつて陽暦によつて新年を迎へたところも相當な數に上つてゐるが一方都會でも京城有識者の間には陽曆實施の聲高く先日仁寺洞の同興會で提唱した上で行つた二重過年廢止正要綱式は多くの名譽ある者を呼び、恒年の元旦行事、元祖を祭る式を陽暦に改めて行つたものもあり舊正月

解消 運動は漸く機運も熟したとして實行運動に入りつゝあるのは注目に値しよう

山海關をも樂土に

滿洲國の治下に置く運動 城内總商會を中心に擡頭

【山海關十日發電】山海關城内總商會では有識者を中心に山海關を滿洲國の治下に置き平安の樂土たらしめたしとの運動擡頭しつゝあるがこの運動は熱河方面にも波及せんとしてゐる

京城陸上聯盟の八年度計畫

早大競走部を招聘

京城陸上競技聯盟は三年の事業として左の計畫を樹立したが本年は六月中旬頃早稻田競走部一行を半島に招聘する外京城軍が大連その他に遠征する等華々しいものがある

▲一月中旬冬季陸上競技講演會（公會堂及社會館）▲四月十六日より廿三日まで春季陸上競技會（京城運動場又は鐵道）▲五月七日京城陸上競技選手權大會（京城運動場）▲五月十日より大學高等専門學校リーグ戰 陸上競技大會（同上）▲六月四日中等學校各學年別對抗大會（同）▲六月十八日早大競走部對全京城對抗試合（同）▲七月二日一般對學生對抗大會（同）▲七月二十一日より夏季陸上競技講習會（京城運動場又は鐵道運動場）▲八月十三日全滿鮮陸上競技大會（京城運動場）▲九月二十日四道對抗陸上競技大會（同上）▲十月十五日京城陸上競技選手權（同上）▲十一月二十三日陸上競技講演會（公會堂及社會館）

松岡代表 ムツソリーニ氏會見後感想

【ミラノ七日發電】松岡代表は七日ブレタツピにあるムツソリーニ氏の山荘の客に招ぜられたためボローニヤに赴いたが一旦ミラノに歸りロンドンに行く筈である松岡代表はムツソリーニ氏との會見につき左の如く感想を述べた

ムツソリーニ氏は予が今迄會つた人の中最も崇高な精神を持つた人だ、如何なる政治家もムツソリーニ氏の如き透徹した理解力と正確な判斷力を持つた人はない、ムツソリーニ氏の將來の仕事には更に大なるものあらんとの印象を得た

濱松の五機 出發延期

明朝太刀洗を出發 京城通過平壌へ

耐寒飛行演習のため七日夜太刀洗飛行場に一泊した濱松飛行第七聯隊の重爆撃機三機、偵察機二機は八日朝出發の筈であつたが、天候不良のため翌九日午前七時半太刀洗出發京城を正午頃通過平壌に向け飛行することゝなつた

三學期・解消の有様

深刻な就職問題に學校負ける 高等小學校に異狀

【東京電報】大東京府にある約九十の高等小學校から今春就職戰に投げ出されるものは一萬人程で最近漸く就職口が定つてどし／＼學窓を離れて職場に就くものがあり、學校當局でも三學期は全然自然解消した

なくとも就職口を見つけて卒業するとまで顧慮してゐるので高等小學校卒業期の三學期は一部自然消滅する有様となり、深刻な就職問題に小學校がいよ／＼捲き込まれる形勢となつた

待期中の 俄然出動

京城驛ではまだ スキー列車出ず

スキーヤー

元旦から引續き暖かさでそれた好天氣がつゞいたと思つて珍しや牡丹雪を降らし京城でも相當の積雪をみたが、踏來からこの雪に喜んだのが待期中のスキーヤーだ、七日夜には長いスキーを担いでスキー場探索の雪を横眼にみて京元線の夜行列車に乗り込んだものが多かつたけれど驛の係員は「まだ／＼スキー列車を動かす程のものではありません」と謙遜つてゐる、けふ八日各スロープの積雪は三防、洗浦里、三德、まづ銀白の斜面に愉快な滑走も出來ようといふものである

十八娘が二人家出す

ーしめし合せてー

新春の香とけやらぬ今日、府內古市町四番地無職谷川某の娘ふみ子（一八）とその親友である同じ古市町四二番地原ふみ子（一八）の二人は七日午後一時頃同時にしめし合せて無斷家出し、八日朝になるも歸宅せぬので、保護者からその旨本町署へ屆出があつた

商品券取締令 今月末實施か

一般小賣商對デパートの抗爭緩和の一策として朝鮮でも目下總督府の商品券取締令は本令に關しては愈よ／＼けふ七日政府より本府當局に對し照會を經たる旨の入電ある筈であり、一方施行期日に關しては既に本府營業課において審議完了の模様だから、愈るところ期に應じ密著からば早くて二月末との要望あつたことは既報の通りだが本府當局としては更にこれを縮め本月下旬實施する模様で、施行期日とは期前の府令を以て

說合實施の筈である。而して與論に鑑して施行當日現在高を以つて最初の供託をなすべく、其後の定期供託期日は二月末及び十月末現在高を以つてなすことに決定されるのである

輝く武勳

多門將軍以下司令部 けふ歷史的凱旋

【仙臺電報】滿洲事變以來二歳の戰蹟に輝く我鄉の多門將軍以下司令部の歷史的凱旋は八日行はれた、此の日郷土の將士を迎へんものと輝ける凱旋道路一帶に殺到全市を擧げて日露戰以來の熱狂的歡迎裡に先たされた、凱旋列車は午後零時二十分仙臺驛着、多門中將は安田參謀長以下幕僚と共に以下高官と挨拶の後午後一時より陸軍閱兵の歡迎式に臨み市民は二年振りに接する勇士に感激萬歲の聲は天地を揺がす、斯くて司令部旗を先頭に將兵の凱旋を記念すべく改装した凱旋道路『多門通り』を堂々行進立錐の余地なく立ち列らんだ群衆の歡呼裡に二年振りで青葉城の師團司令部に入つた

將校婦人會の新年互禮會

在城將校婦人會の新年互禮會は八日午前十一時より龍山偕行社に於て盛大に擧行された、出席者は川島軍司令官夫人、林師團長夫人をはじめ各隊の將校夫人約百名、新年の賀を祝ふとともに一同心置きなく四方山の話を交へ和氣藹々裡に正午過ぎ散會した

日滿倉庫の鶴見築港埠頭

臨港鐵と協議

【東京電報】滿鐵の系統下にある日滿倉庫の鶴見築港埠頭は四月完成、滿洲特產物の關東に於ける陸揚地となり臨港鐵道と接續する關係もあるので滿鐵は八日村上、大國兩理事と臨港鐵道側の淺野、白石兩氏と會見協議した、尚大阪の滿鐵埠頭も本年中に完成の見込である

西尾少將十日入城

陸軍中央部と關東軍との連絡打合せのため渡滿の參謀本部第四部長西尾壽造少將は渡滿の途中十日午前八時四十一分龍山驛着にて入城、朝鮮軍司令部と打合せの上同夜十時五分龍山驛發列車で北行することゝなつた

全南警察部寒稽古

【光州】全南警察部では八日午後一時から武德殿で八年度武德祭を盛大に擧行した、なほ同部では來る九日から二週間同部員竝に警察官及地方有志と武道の寒稽古をなすと

神宮參拜

（七日）總數五五二八▲內譯內地人五一二八▲朝鮮人四〇〇▲開館神宮以來參拜總數▲前年度總數一四九八

アイスホッケー

4—0 鐵道勝つ 高工軍敗る

朝鮮アイスホッケー聯盟リーグー七日中止となつた高工對鐵道試合は八日午前十時半から鐵道リンクに擧行、四對零で鐵道勝つ、レフェリー正木氏

鐵道 4 {2—0, 2—0} 0 高工

8—0 京師先勝 高工再び敗退

引續き京師對高工戰に入つたが、京師吉原、內山、井元等好調で八對零で先づ一勝した、レフエリー宮川氏

京師 8 {2—0, 4—0, 2—0} 0 高工

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は昔から非常に難かしいやうに見られて却つて覚えにくいものであるから子供でも本氣に習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては更に上達するものでもない

東京の依田方谷五一四番地で今回圍碁の研究法を發表した、先生は日本棋院の專門棋士で定石は先生の定石と共に一手一手につき詳しく解説してあり、この上によく理解の出來る様にしてある

定石をスカリ習へば碁盤に全局の戰局がはつきり分るから覚え易く、一月に目の前の打ち方が分る事になつてゐるから初心者でもすぐ上達することが出來る

本筋の碁石につき研究されたら一局を出すして初段以上の實力を獲得されるのである

大冊であるが一部二十錢、送料六錢、振替東京一四五三番へ申込めば代金引換で送る

謹告

同業の申合せに因り乍勝手一月九日（第二月曜日）一齊に休業仕り候間何卒御諒承願上候

但シ和信商會に限り舊正月一日（一月二十六日）休業仕り今回は休業仕らず候

昭和八年一月九日

南大門通 丁子屋

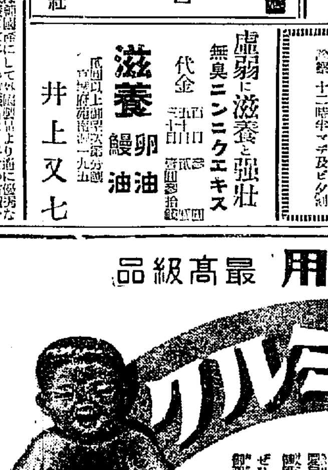
鍾路通 和信

本町 三越

本町 三中井

本町 平田

（イロハ順）



音兒用 最高級品 眞珠ミルク

育ての親— 良質の牛乳が持つ豊かな榮養分を完全に保つて居ります 嬰兒の發育と健康の爲に ぜひこのミルクを御選び下さい

新田帆乳製造所

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晉 京城黃金町入口 日本生命裏 診察 十二時半マデ及ビ夜間

虛弱に滋養と强壯 無臭ニンニクエキス 代金

滋養 鰻油 卵油 井上又七

ラヂオ フイリップスラヂオ眞空管 A一〇九 A一四一 フイリップス會社

絶對 カレヌ 白毛染

頭痛にノーシン

クスリは川浪 京城本町四丁目 電本一三五八番 卸と小賣 振替京城四千番

鼻の惡い人 蓄膿症と鼻炎 腦も耳も胃腸も惡くなる 見わけ方と治し方 確報堂藥品部

京日案內 金融 外務 恩給 特別案內 外務員募集 保證人二名を要す 興業無盡會社 ばい毒 りん病 専門 和田醫院 看護 ラヂオ 信用 恩給 彩票 折込

流行唄 戀ごころ 去りゆく影 西條八十作詩・古賀政男作曲 長谷川一郎 關種子 聽きましよ 唄ひましよ 西條さんと 古賀さんの 名コンビに成る この素晴らしく 美しい唄を!! （コレードー番號 二七二一一） Columbia C—195 コロムビアレコード

副邑長後任で 又も羅南に一悶着

邑會召集を前に各方面緊張

一難去つて又一難

【羅南】羅南邑の副邑長森岡信氏は昨臘二十八日病氣の故をもつて退職、後任には元郡守小田貞次郎氏就任を見たことは既報の通りであるが、この後任詮衡に就ては相當大きな波紋を與へ、成り行き大を豫想されつゝある、すなはち内地人側からは、邑長が[illegible]に基いた獨斷は理詰めには非難し難いとしても、邑長が羅南に來任以來半月も新しく自治體としての邑政に處する適當の人物を[illegible]に判斷は少しく穩當を缺いてゐるといふにあり、朝鮮人側は大正十五年昭和二年に亘つて當時の副面長木村元一郎氏の退職に際し朝鮮人を任用して欲しいとの要望で數ケ月に亘り紛爭を續け、遂に時の知事郡守[illegible]氏の調停となり[illegible]これ等の事情を[illegible]切の過去の經緯を無視した今回の詮衡振りは斷じて妥當とはいひ得ないといふにあり、これ等兩者の言ひ分に對して山田邑長から如何なる釋明がなされるか、その釋明如何によつて羅南では重大な問題となるであらうと見られてゐる、なほ九、十日頃には例の火葬場事件その他を附議すべく邑會の召集を見るはずで、邑會では同問題も當然論議せらるべく、火葬場事件の責任問題も持ち上がるのではないかと見られつゝあり[illegible]

平壤府の豫算

編成を急ぐ

【平壤】府八年度豫算は目下編成を急いでゐるが本月末までには[illegible]るべく[illegible]見られてゐる

浴岸卅二ケ所の 小漁港を改修

豫算十六萬六千圓を計上 慶南五ケ年計畫の大事業

實現の可能性充分

【釜山】慶南道沿岸の漁村の更生をはかるため小漁港の修築を當局では[illegible]八年度中に完成すべき土木事業は府邑に地方費關係工事中の大事業と目される洛東江改修其他[illegible]の鐵道工事及び道路橋梁の改修、三等道路橋梁の改良工事その他各河川の改修等があり慶南の交通施設は全く面目を一新するに至つたので八年度は沿岸各漁村の小漁港に對する施設を考慮する新方針で今年度から五ケ年の繼續事業で卅二ケ所の小漁港修築を計畫し新規事業として豫算に計上を要求する模様である、因みに總工費は十六萬六千圓で年次豫算額は平均三萬三千圓程度であるから實現の可能性が多く殊に他の土木施設に比して閑却されてゐた水産方面と密接な關係を有するだけ同案の實現に多大の期待がかけられてゐる

インフレに 祟られた渡津橋

材料騰貴で工費に 八萬圓の喰ひ違ひ

【釜山】府が昨年以來繼續事業として工事中の牧ノ島渡津橋に[illegible]を放つ牧の島渡津橋の[illegible]工事は山本卯太郎氏の設計請負で三十四萬六千圓で施工中であるが[illegible]鐵材その他の鋼材は[illegible]關係とインフレ政策等が原因となつて材料價の暴騰を來した結果請負工費との間に見積り約八萬圓の喰ひ違ひを生じ工事の竣功に[illegible]に困難視されまいと見られ同問題だけに府民の興味の焦點となつてゐる

雄基の 學議改選

まだ氣乘薄

【雄基】雄基の學校組合議員は來る二十日で滿期、總選擧を施行されるが未だ候補者名乘りをあげた者は一人もないがこゝ數日中には候補者名乘りをあげる[illegible]である

奉天省内の 縣長會議

ちかく召集

【咸興】七日奉天[illegible]によれば奉天省公署では近く省内縣長會議を奉天に召集し重要會議を開く[illegible]縣長を經て[illegible]

平壤の火事

【平壤】六日午後六時十分頃府内南山町[illegible]方から出火[illegible]があつた、損害未定であるが[illegible]に代理[illegible]を許さぬ

全安東 氷滑大會

廿二日擧行

【安東縣】滿鮮氷滑大會は來る二十九日鴨綠江の天然リンクで盛大に開催される事となつたがそれに先立ち安東氷滑部では二十二日全安東氷滑大會を擧行する事に決定し[illegible]されてゐた鴨綠江も完全に[illegible]出動消火に努め日本式瓦葺一棟及[illegible]約五十俵を燒いて消し止めた[illegible]約一千圓、原因は[illegible]の不始末

大同江の水は 染色に好適

平南工業試驗場で 平壤染の製造研究

【平壤】平安南道工業試驗場では大同江の水質が染色に適するか否かを研究中であつたがこの水は京都加茂川の水にも比すべき染色適水であることが判つたのでこれを利用し[illegible]の製造をなさしむべく研究を進めることゝなつた[illegible]は近き將來に市場へ出ることゝなるであらう

新春を飾る 消防の出初式

大江戸の昔を偲び 各地で盛大に擧行

春川 六日午前九時より春川[illegible]にて出初式を擧行し[illegible]、各道路に[illegible]

長湍 五日午前十一時から長湍[illegible]の指揮の下に郡內面長[illegible]に集合[illegible]の訓示に對し[illegible]

清津 四日午前七時から清津[illegible]消防出初式は[illegible]

南川 新春を飾る出初式は六日午前十一時から南川署前庭で[illegible]より手分して各戶を訪問し午後四[illegible]

金川 金川消防組出初式は午前十時金川署に集合、[illegible]

宣言 我等天地と共に[illegible]昭和八年の新春を迎へたり[illegible]

草山浦 六日午前十時から[illegible]

高興 五日午前九時半から[illegible]

群山 六日午前七時から公園[illegible]

霜に冴ゆる鐘の音

夜の街行く寒行の群

【仁川】六日は小寒の入り、信徒によつて白い頭巾や脚絆に身を固めた敬虔な寒行のむれが夜の仁川市街に[illegible]しい風景を描きはじめた自力を根本とする府內各宗寺院の僧侶をそれぞれ先頭にたて信仰に燃ゆる信徒の男女が一だんとなつて霜凍る夜の街をかろやかな太鼓の響や[illegible]しくゆれる鈴の音と和して[illegible]と[illegible]す情景は一面悲壯的でもあり詩的でもある

幼兒窒死

【平壤】平壤府旭町[illegible]の[illegible]は七日より[illegible]

大同江名物 黑船

十五艘漂流

【平壤】大同江上の名物黑船[illegible]

美人娼妓 雲隱れ

懸賞づきで 搜査方依頼

【咸興】[illegible]

半島の新記錄 六石二斗九升

銀坊主の反當實收 忠南の水稻品評會

【大田】忠清南道農會主催七年度水稻坪刈品評會[illegible]

李子榮既に爆死

密偵等の確信すべき情報

部下各團長も爆死を遂げ 殘兵士氣全く沮喪

【安東縣】[illegible]

劉金堂の一隊 上流に移動

新房子襲擊を畫策 第一線極度に緊張

【咸興】[illegible]

東萊に佛泥

【釜山】[illegible]

平壤飛行隊

大連へ耐寒飛行

地形と氣象を研究 十日頃決行の計畫

【平壤】平壤飛行隊では[illegible]

防空演習に參加

【平壤】平壤飛行隊では近く[illegible]

錦江號再び飛ぶ

近日中に修理完了 十五六日頃に決行

【群山】[illegible]

第一旅軍 大激戰

鄧鐵梅匪に 大損害與ふ

【安東縣】[illegible]

梁山に消協 支部

八日發會式

【梁山】[illegible]

『福音の鐘』

下大里更生會

【咸興】[illegible]

船橋里に農 業倉庫

大同の地主 設置方陳情

【平壤】[illegible]

消防手 醉つて墜死

城津驛の椿事

【城津】[illegible]

清津署の捕物

【清津】年末から年始に亘つて[illegible]

森師團長視察

【羅南】森第十九師團長は[illegible]

城津署異動

【城津】[illegible]

人の動き

▲河野平南內務部長 七日[illegible]

株式會社 長項組

九十九商店

不二興業株式會社 群山地所部

群山府 渡邊仙藏

群山府 上田勝

群山土木合資會社 清水榮太郎

群山 前田孫平店

群山 藤原孫七

群山府 香原助太郎 戶塚總太郎

群山府 增田洋服店

群山府 長田儀次商店

群山府 神林松吉

群山府 鈴木忠之亟

群山商工會議所 議員一同

群山府 梶太三郎

群山遊廓組合

忠南長項 株式會社 長項米穀斡旋所 社長 藤本圓藏

忠清南道 諸官公衛團體一同

京城組合銀行

的田雙六 [40]

長谷川伸 作 / 藤井清 畫

酒だる (五)

『いや!』

一郎次は、手にした小樽を振る格好をした。

『お乗てなされ!』

『いや』

『乗てい!』

『いや!』

『では、何とでもなされ。お別れいたす』

『珠之丞殿、どこへ』

『彼の娘の組手へ』

『不在でござるぞ』

『承知でござる』

『拙者もまゐらう』

て來て、鼻を酒に近づけた。

『叱ッ、叱ッ』

一郎次が慌てゝ追つた。

『さ、酒は地に撒らず乗てた、これでよろしいか』

『撒げ?』

『撒は、その、ここへ乗てる』

『打捨てされたがよろしからう』

『左様か』

苦心して得た淡路の酒の惜しさに、一郎次は溜息を吐いた。

『酒名田氏』

『珠之丞殿、拙者は、お稽染のご

『拙者は、黒眼であることが符合よろしうござる』

『只身にてどうなさる?』

『只今も申した通り、雙六の宅へまゐる』

『ご存じの通り、彼奴は』

『不在故、待ち受けます』

『いつ歸るやら知れぬでもござるか』

『夜に入つても待ち受けます』

『それは、何とする積でござる?』

『埒を早くあけたく存じて』

『どう埒を』

『雙六と拙者と、試合してみねば判りませぬ』

『危ふい事だ』

『家より危険け知れてゐる』

『止めはいたさぬ、しかし、それなれば一應、とくと父上にも相談の上』

『父上は、この事については差へ不賛つてゐます。臆病な父上も、かかる事には、分別に身りがかかつてゐる。それ故、相談無用でござる』

『それではいけぬ。然見として、相成らぬと拙者いひます』

『止めませぬ。雙六の狼藉が始まつて以來、何人の武士が騒ぎ立つる他に、何事をいたしたゞゆうべも、謀伏丸之介が何とやらしたといふではござらぬか。この態では千ケ日待つても埒はあきませぬ』

『我々必死に働いて埒のあかぬものが、貴殿たゞ一人でまゐられて何の埒があくものか』

『埒があくかあかぬか何によつて判断なさる』

『無謀でござるから』

『失敗すれば如何なる名家も無謀といはれまする。お望みなら眼いてまゐられるがよい、拙者は雙六の門口にあつて、夜に入るとも、明日になるとも、待ち受けて埒をあけます』

一郎次は、横を向いて溜息をついた、こんな女はとても哀にしても御し切れまい——しかし、美事だなあ、と。

『相成りませぬ』

珠之丞の言葉に籠された悼恨を一郎次は辛うじて聞いてゐたが、思ひ切つてたうとう小樽の栓に指をかけた。

『蓋に酒たぬ様子ゆゑ、折角の名酒ながら、潔く打乗てる』

地に吸はせる酒の香に、通りがかりの人が幾人か、びつくり顔を振りむけた。

ぶち犬が一匹、ひよろりとやつと、折角の名酒を揃つてござるその邊のところを充分にお憐みとりが鼻ひたい』

『卑怯な事を聞められてお喜び申す』

『え、卑怯?』

珠之丞の顔を見た一郎次は、寝顔を感じた顔つきをしてゐた。

『酒名田氏、お勤りになつては如何?』

『え、何といはれる?』

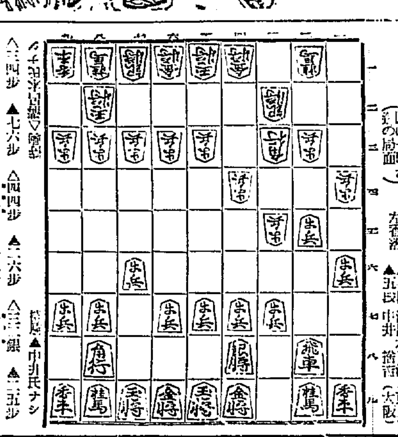
京染なれば京屋

西原 産婦人科醫院 漢江通二 電龍一〇三五

將棋新手合 (一)

於東京市日本橋 島福館 齋呂木將棋所

(圖は一四步迄の局面) 左香落 △七段 齋呂木光治(東京) ▲五段 中井捨吉(大阪)



持駒▲中井氏ナシ

△三四步 ▲七六步 △三二銀 ▲二五步 △四四步 ▲二六步 △一四步 ▲六八玉 △四二飛 ▲四六步 ...

(齋呂木七段講評)(上手)三五歩突きは、香落として當然の捌きであるが、三二銀と早繰りして腰掛銀四四銀留めの策戦である。

(上手)一四歩と香の無いのに受けるのは、普通の形では敵が研究してゐるので變形を用ひたのである。

(下手)四六歩突きは、策戦の岐れる處である。此の局面では端からの仕掛けは六ケ敷いのであるから、五六歩と突いて中央に位を張る方針が優つてゐる。

(上手)九四歩突きは、敵に九五歩と突き越されると持久戦の場合に響きが大きいから當然である。

(下手)四七銀上りは、次に五六銀と出て腰掛銀の戦法を含んでゐるが少々無理である。或は五六歩と突いて二枚銀の戦法を採る處である。

ラヂオ JODK 九日(月)

午前八時〇分(A)ラヂオ體操

同一〇時三〇分 氣象通報

同一〇時四五分 料理獻立 日用品値段、鮮魚卸相場

京城府內、水産市場漁況

同一一時五九分 正午の時報 ニュース

午後〇時三〇分 講座 錦西の吹雪 長島 旭靜

同一時一〇分 家庭講座 正初行事と慣習(二) 李 東 皷

同二時一五分 趣味講座 スキーの實用化 大韓京城支局 渡邊 謙二

同四時〇分 ニュース 公示事項

同五時四五分 職業紹介事項 ...

同六時〇分 夜のプログラム發表 お話 南洋旅行のお話 石井 君枝

同六時三〇分(A)コドモの新聞 村岡 花子

同六時二五分 新春講座 滿洲國建設の合法性に就て 泉 哲

建設の合法性に就て 法學博士 泉 哲

同七時〇分 ニュース 公示事項

翌日のプログラム發表

同七時三〇分(A)商業ニュース

同八時〇分(C)源氏節 三勝太夫 國分寺の段 岡本美登都 岡本美津 岡本美登枝

同八時三〇分(A)清元 忍逢春雪解 三千歲

淨瑠璃 清元延壽太夫

同 清元延壽八

三味線 清元榮壽千

上調子 清元延千千

同八時五〇分(A)新講談 福澤諭吉 伊藤 陶遊

同九時三〇分(A)時報 引續き氣象通報

同九時四五分 短歌と俳劇謠

一、短歌「楚漢歌」二、俳劇謠(イ)恭賀興中「離別歌」(ロ)沈消懷中「泛沢中流」

琵琶

午後〇時三〇分 洪 小月 / 琴手 韓 成 俊

錦西の吹雪 長島 旭靜

朝鮮軍司令部の古戦場錦西の吹雪……月六日錦西の吹雪と散つた古賀聯隊……一年前の日本である。この日に同聯隊の土地の人長島旭靜さんの……放送け地下の勇士も因縁淺からぬものがあらう

この作歌は古賀聯隊の所屬たる騎兵第十九聯隊騎兵第二十七聯隊……氏が僅か八十騎を以て一兵隊を陥れたのが昨年の陸……の演奏『錦西騎兵隊長の仕……』は歩兵第十九聯隊長の作であり……名したものである

趣味講座

午後二時一五分

スキーの實用化

渡邊 謙二

渡邊氏は大每京城支局勤務、朝鮮スキークラブ理事、氏はスキーのテクニック等は私の話す柄でない

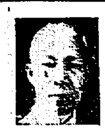
……と説明してゐられるが既に十年からの經驗者で所屬スキー倶樂部も今も數へる程、內地各地でのスキー場で活躍しスキーが人命救助に役立つた例は……されたスキーの實用化朝鮮のスキー界にも之程の發展を期待しマイクに立たれることになつた

新春講座

午後六時二五分

滿洲國建設の合法性に就て

泉 哲



新春に際して在京各方面の名士に聘して昭和八年の展望を語つて頂くことになりその第一回として國際法の權威泉博士の御講話である

國際聯盟も新春再開されることでもありこの期に今一度滿洲國建國が國際法上から見ても合法性のものであり我が主張の正當なる點を再認識して信念を固くする必要があるのである

演藝案內

東亞俱樂部

俠客忠臣藏 後篇

喜樂館

珍勇武者振ひ

稻田一作

一粒の麥

浪人しぐれ笠

中央館

巴里ッ子(原名もぐりの大將)

裸オンパレード

王様ごっこ

口笛を吹く武士

浪花館

美勝會

京城演藝館

四、萬歳 ... 五、奇術 ... 六、網渡 ... 七、萬歳 ... 八、網渡 ... 九、萬歳 ... 十、曲芸 ... 十一、安來節 ... 十二、萬歳 ... 十三、曲藝 ... 十四、萬歳 ... 十五、レヴュー ... 十六、萬歳 ... 十七、網渡

今年は特に毎夜一回公開(八日間)

國劇座

陣容新なる

元祿の快興史

忠臣藏

朝日座

文福大一座

第一 寄席 沼の松風

第二 人情劇 墓地獄

第三 社會劇 利の熱

第四 喜劇 出世の鼻

京龍館

俠客忠臣藏 陣の巻

稻田一作

驃馬列車

大正館

情怨旅のこがらし

熱砂の女王

團成社

學生街の花形

地獄へ行く

暗に踊る

朝鮮劇場

醫師の妻

死の拳銃狩

自由刑

冬の外出に・スポーツに・水仕事の後に……

クラブ美身クリーム

冬は呼び山は招く

皮膚を襲ふ風・雪・寒さも美身クリームで防ぎ止めて山へ!山へ!冬は山へ!

スキーは…冬のスポーツの華

美身クリームは…アレ止めクリームのナンバー・ワン

榮光之上無 標 商 許 特 登 録 實 新 案

寒さの御用意に 保溫が大切

婦人病皮膚病神經痛に 家庭溫泉・濕布良藥 六一〇ハップ

動脈硬化 胃腸病 中風症 冷え性 しもやけ

(新聞名記入見本請求歡迎)

百貨店・藥店・特約店にあり

發賣元 ドイツミン 武藤延齡藥品部

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆 釜山出帆 木浦出帆

朝鮮郵船出帆

東京行 大阪行 名古屋行 西京行 北京行

長山丸 一月十一日午後 鎮南浦、大連、天津行

共同丸 威海衛、芝罘、大連行

野口商會

鹿兒島行 上海青島行 青島行 營口行 大連行 敦賀行 浦塩行 注文津行

日本郵船出帆

朝鮮郵船株式會社

鳴谷汽船出帆

朝鮮北海道大連線

鎮南浦出帆 裏日本北海道行 裏日本北海道樺太行 仁川出帆 大連直行 群山出帆 木浦出帆 釜山出帆

新潟北線北海道線

新潟出帆 元山出帆 西湖津出帆 城津出帆 清津出帆 雄基出帆

朝鮮北海道大連線 寄港地 使用線

裏日本北海道行 裏日本北海道樺太行 浦項出帆

新潟北鮮北海道線

寄港地順序

鳴谷汽船株式會社 仁川出張所

仁川出帆豫定

鮮航同盟會 仁川支部